NEWS RELEASE

2019年4月10日 株式会社サンケイリビング新聞社

今年で創刊35周年

オフィスで読まれる「シティリビング」が さらに読みやすくリニューアル

サンケイリビング新聞社(東京都千代田区、代表取締役社長 田中則昭)が発行する、オフィスで働く女性のための情報紙「シティリビング」は、創刊35周年を機に4月12日号(4月10・11配布)からリニューアルしました。「シティリビング」創刊から続く"オフィスに届き、そこで働く女性たちに読まれる"という最大の特徴は継続しつつ、より読者自身が働くということに前向きに向き合い、同僚とのコミュニケーションのきっかけにもなる楽しい情報を届けます。

◇リニューアルのポイント

・ロゴ

ひとつひとつの文字に個性をもたせ、働く女性の多様性をイメージしたロゴに刷新しました。

・キャッチコピー 「ふわり自由に、したたかに」

女性活躍推進や働き方改革で、働く女性のココロは揺れ動いています。 「このままでいいんだろうか?」「この仕事、向いていないかもしれない」… シティリビングという窓から情報を得て、押し寄せる荒波を、ふわりと軽やか に、そして、タフに乗り切ってほしいという思いを込めています。

<u>・デザイン</u> 「出会い」をつくる、読みやすい紙面に

これまでの縦組み(縦書き)から横組み(横書き)へ、記事・広告ともに 文字量を減らし、仕事の合間にサクサク読めるボリュームに。 原稿サイズを1/8頁単位にし、レイアウトをすっきり、読みやすくしました。

·広告料金

段単価での料金設定を廃止し、1/8頁単位の料金設定でわかりやすく、 使いやすい料金に再設定しました。

<u>・新たなプロジェクトも</u>始動

オフィスで読まれるメディアとして、働く女性を一括りにせず「職種」に注目 する「職プロジェクト」を始動します。

働く女性の悩みやニーズは職種や働き方によってそれぞれ違うもの。 新連載「となりの職種さん」では、職種ごとのあるあるネタを紹介したり、 座談会でぶっちゃけトークを展開します。

また、会社を超えて同じ職種の読者同士でつながれる読者参加型サロン「Classroom」も始動。次号4月26日号から参加者募集をスタートします。



■創刊 : 1984年5月

■体裁:タブロイド版オールカラー

8ユニット

■発行部数:全国8エリア 600,040部

■配布場所:全国48,903オフィス ■配布方法:許可を得たオフィスへ

配布 ※一部設置あり

■発行日:金曜付水・木曜配布 ※エリアによって、異なる場合あり

◎紙面とあわせて、シティリビングWEBも 4月10日からリニューアルしました

◇媒体資料は右記からダウンロードいただけます。>> https://ad.sankeiliving.co.jp/media/cityliving/

■本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社サンケイリビング新聞社 メディア事業本部 シティリビング事業部 担当:菊池、永田 TEL:03-6703-4410 FAX:03-3261-7182 E-mail:city1@sankeiliving.co.jp

サンケイリビング新聞社